

事業所名

さわやか愛の家しものせき館

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

11 月

22 日

法人（事業所）理念		『慈愛の心 尊厳を守る お客様第一主義』						
支援方針		『体験・体感・体現』 『体験し、体感したことを、思いっきり体現しよう！』をテーマに、また『遊びの中で育む』という思いを大切に自立に向けた支援を行っています。子どもたち一人ひとりの発達や障がい特性に合わせ、様々な遊びや活動を通して、感受性を育てます。集団活動や遊びなどの様々な体験を通して、五感を最大限に使い、全身で感じたことを、言葉だけでなく自分の身体全体で表現できるよう支援します。子どもたちの想いひとつひとつを大切に、ここからはじまる子どもたちの毎日をサポートしていきます。						
営業時間		平日	15 時 45 分	から	17 時 30 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		休校日	10 時 30 分	から	16 時 30 分	まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・定期的な検温、手洗い、うがい、体温調節、気持ちの把握をすることにより、お子さんの心身の健康状態の維持、管理、改善を行い、安定した生活リズムの形成を支援します。 ・見通しを持って安心して過ごせるようスケジュールや手順書等の掲示、プレイエリアの構造化を行います。 ・着替えや食事、排泄、準備片付け、清潔保持など基本的な生活スキルが習得できるよう支援します。 ・おやつレクや調理レク、野菜の育成・収穫等を通して食育を行い、食への興味関心を広げます。 ・外出レクで買い物、外食体験等で金銭感覚を学びます。						
	運動・感覚	・運動やダンス、ボール遊びなど身体を使う活動や遊びを提供し、姿勢保持や身体機能の維持・向上を図ります。 ・楽しみながら感覚を十分に活用できるよう、おやつレクや調理レク、制作レク、外出レク、季節のイベント、遊びなど、様々な体験を提供し支援します。 ・持つ、掴む、支える、見る等の要素を取り入れた活動や遊びを提供し、指先等の動かし方や力加減、見る力などを育みます。 ・感覚の特性（過敏・鈍麻）のあるお子さんも安心して過ごすことができる環境調整を行います。						
	認知・行動	・一人ひとりの感覚や認知の特性を把握しこだわりや敬遠・回避から抱える本人の生活の中での困難さを軽減できるよう、認知機能の発達を促す様々な活動や体験を提供し支援します。 ・情報を適切に理解できるよう、一人ひとりの認知の特性に合わせて写真やイラストなどのツールを使用し個別でも理解しやすい表現で伝え、認知・理解しやすい環境を整えます。 ・手がかりから適切な行動に繋がるよう、活動等を通して数や形、大きさ、長さ、重さ、音、色の違い、身体部位、感情概念・時間概念などの形成を支援します。 ・季節のイベントや外出レクにより、季節の変化への興味関心などの感性形成を支援します。						
	言語 コミュニケーション	・安心して意思の伝達ができる方法を選択し活用することができるよう、指差し、ジェスチャー、手話、筆談、絵カードなど言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・事物や感情などを言葉と結びつけることなどにより、語彙力や表現力を身につけ相手の気持ちや意図を理解したり自分の気持ちや考えを表出することができるよう支援します。 ・認知や特性に応じた文字、数字などの読み書きの活動を提供し支援します。 ・活動等の手順書やルールをイラストや写真、文字で視覚化します。 ・表情や声の大きさ、トーンなど相手からの情報から感情や状況を理解し受け止めその場面に合ったコミュニケーションが取れるよう、遊びや集団活動の中にSSTを取り入れ支援します。						
	人間関係 社会性	・安心できる「居場所」となり相手を信頼して自分に自信を持つことができるよう、一人ひとりの気持ちを受け止め寄り添いながら支援します。 ・得意苦手や特性など自己認知、理解し適切な行動ややり取りを経験できるよう、日常生活や社会的な場面を遊びや活動の中で再現し見本を見せながら支援します。 ・集団活動や遊びを通してルールや順番を守ること、適切な距離感を保つこと、協調した関わりを持てるように支援します。 ・遊びや遊びの輪を発展させながら友だちとのやり取りの楽しさや関係性の構築に繋がるよう支援します。						
家族支援		・連絡帳、送迎時のやり取り、お電話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談を行い不安や困りごとへの相談援助を行います。 ・保護者やご家族が自分自身の時間を十分に過ごせるように、送迎時間の調整や延長支援を提供します。			移行支援		・事業所で支援し、習得したスキル等を学校や家庭などで同様に行うことができるように、般化を目指した支援を行います。 ・各ライフステージの移行がスムーズに行えるよう、学校や関連の医療・他利用施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境作りを行います。	
地域支援・地域連携		・身近な地域の中で様々な場所や活動、公共のルールやマナーを知り、地域で暮らすイメージができて安心して過ごせるよう、外出レクを通して公共施設、商業施設、地域の公園等を積極的に活用します。			職員の質の向上		・法人全体として、採用後2カ月以内の新人研修に加えて、月1回のスキルアップ研修を実施しています。 ・その他、安全計画に基づいた防災等安全管理のための研修や、支援の専門性に特化したケーススタディを実施しています。	
主な行事等		初詣 餅つき 節分 夏祭り（ゲーム屋台編・食べ物屋台編） パーベキュー 水遊び ハロウィンパーティー クリスマスパティー パン販売 など 外出レク（ 果物狩り 水族館 動物園 博物館 消防防災学習館 ボウリング 公園 買い物 外食 など）						